

公募企画プロジェクト

BVLGARI  
ROMA

MECENATE

X

TOKYO UNIVERSITY OF THE ARTS

ブルガリ文化支援プロジェクト×東京藝術大学

## 工芸の技と想像力の出逢い

本企画はブルガリと東京藝術大学が連携し、若い作家に芸術活動のチャンスを提供すること、並びに日本の伝統的美術・工芸技術技法の継承に役立つこと、古き良き技術とコンテンポラリーの融合・出逢いを目的としたプロジェクトです。今回は『漆』を用いて公募を行い、入選者に新たな作品を制作・発表していただきます。また、本学取手キャンパスにおけるアートキャンプも開催いたします。ブルガリは本企画に東京藝術大学の専攻問わず、より多くの学生や卒業生に参加していただき、工芸と想像力の出逢いによって従来の工芸品にとらわれない作品が生まれることを期待しております。今までに漆を作品制作に使用した経験がない方々にも、広く門戸を開こうと考えております。

### 応募資格

東京藝術大学在学学生・卒業生（45歳まで）

専攻 / 個人・グループ不問

### 特典および賞

10名／組に、人間国宝監修による漆の制作アートキャンプへの参加

優秀作品3点に奨学金支給

最優秀作品にローマ旅行、シークレットブルガリツアーにご招待

メディアに優秀作品が掲載

2019.6.6 Thu 18:00~20:00

東京藝術大学 上野校地 美術学部絵画棟 1階 大石膏室

登壇者

募集要項当日配布予定



室瀬和美 / 漆芸家・重要無形文化財「蒔絵」保持者

東京都生まれ。1976年東京藝術大学大学院(漆芸専攻)修了。日本伝統工芸展にて東京都知事賞など受賞多数。2008年、重要無形文化財「蒔絵」保持者(人間国宝)に認定。同年、紫綬褒章受章。現在、公益社団法人日本工芸会の副理事長を務める。作品は文化庁、東京藝術大学、ヴィクトリア&アルバート博物館、メトロポリタン美術館、大英博物館などに収蔵。創作活動と共に文化財保存活動も行い、漆の美や素晴らしさを伝えるべく、国内外への出展、講演活動も積極的に行っている。



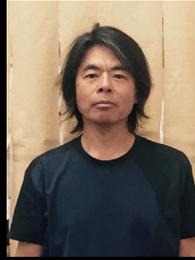
猪子寿之 / チームラボ代表

チームラボ代表。1977年生まれ、徳島市出身。2001年東京大学工学部計数工学科卒業と同時にチームラボ創業。大学では確率・統計モデルを、大学院では自然言語処理とアートを研究。チームラボは、アートによって、人間と自然、そして自分と世界との新しい関係を模索したいと思っている。デジタルテクノロジーは、物質からアートを解放し、境界を超えることを可能にした。私たちは、自分たちと自然の間に、そして、自分と世界との間に境界はないと考えている。お互いはお互いの中に存在している。全ては、長い長い時の、境界のない生命の連続性の上に危うく奇跡的に存在する。http://teamlab.art.jp/



館鼻則孝 / アーティスト

1985年、東京都生まれ。東京藝術大学工芸科染織専攻卒業。卒業制作として発表したヒールレスシューズは、花魁の高下駄から着想を得た作品として、レディー・ガガが愛用していることでも知られている。現在は現代美術家として、国内外の展覧会へ参加する他、伝統工芸士との創作活動にも積極的に取り組んでいる。作品は、ニューヨークのメトロポリタン美術館やロンドンのヴィクトリア&アルバート博物館など、世界の著名な美術館に永久収蔵されている。



日比野克彦 / アーティスト・東京藝術大学美術学部長

1958年岐阜県生まれ、1978年東京藝術大学美術学部デザイン科入学。1984年東京藝術大学美術研究科修了。1982年日本グラフィック展大賞受賞。1995年ベネチアビエンナーレ日本館。2016年より東京オリンピック文化プログラム「TURN」を監修。現在、東京藝術大学美術学部長、先端芸術表現科教授。岐阜県美術館長、日本サッカー協会社会貢献委員会委員長。平成27年度芸術選奨芸術振興部門文部科学大臣賞受賞。



森 星 / モデル

現在、資生堂のANESSA、コカ・コーラ「AQUARIUS」のCMに出演し、モデルとして数々のファッション誌や広告などで活躍。2015年より「公益財団法人ブラン・インターナショナル・ジャパン」のBecause I am a Girlエンジェルに就任し国際NGO活動に参加。Instagramは140万人を突破し、モデルとしてだけでなく、様々な分野で活躍の場を広げている。

＝トークショー＝

18:00～開場

18:30～日比野克彦 挨拶

主催者よりご挨拶ブルガリジャパン代表取締役社長 ウォルター・ボロニーノ “イタリアの伝統工芸について”

18:35～内閣総理大臣夫人 安倍昭恵様 ご挨拶

“日本の伝統工芸と、工芸技術の継承への願い”

18:40～日比野克彦 プログラム説明

18:45～トークショー開始

20:00～終了

展覧会企画(公募制) ※詳細は6月6日に発表予定です。

《概要》

若い方々に芸術活動のチャンスを提供すること、並びに日本の伝統的美術・工芸技術技法の継承に役立つこと、古き良き技術とコンテンポラリーの融合・出逢いを目的とします。工芸品としての注目度をより高め、この企画に様々な専攻のなるべく多くの学生に参加してほしいと考えています。応募者は個人でもグループでも構いません。漆を使ったことがない人にも広く門戸を開ける場にしたいと思います。最優秀者にはローマ旅行招待、作品のメディア露出などの特典があります。

《展示作品》漆を使用した美術作品(絵画、立体等形式は問わない)

《賞及び表彰》入選10名/組(うち最優秀作品にはローマ旅行)

《表彰式》2019年11月 ブルガリ銀座タワー

《会場及び会期》

会場：ブルガリ銀座タワー(〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目7-12)

会期：2019年11月

《出品資格》東京藝術大学在学学生、及び卒業生(45歳まで)

個人、グループでの応募いずれも可能

《スケジュール(予定)》※日程は一部変更の可能性あります。

6月6日(木) プロジェクト発足イベント

6月中 応募締め切り

入選者発表

7月～11月上旬 制作期間(制作費補助あり)

11月中旬 ブルガリ銀座にて発表会(展示期間は1日間)

授賞式(最優秀者2,3名)

《主催》東京藝術大学、ブルガリ

《問い合わせ先》藝大×ブルガリ 実行委員会

東京都台東区上野公園12-8東京藝術大学 絵画棟中2階 先端芸術表現科スタッフルーム

《担当》先端芸術表現科 表良樹 omote.yoshiki@fa.geidai.ac.jp

アートキャンプ (2019年8月予定)

取手校地にて人間国宝の作家監修による2泊3日に及ぶ漆に関わる材料や道具の制作体験

- ・漆掻き職人から学ぶ漆掻き体験
- ・生漆から塗り用漆(透漆、呂色漆)の精製体験
- ・蒔絵道具「粉筒」を材料収穫から行い制作

《実施場所》

東京藝術大学取手校地(〒302-0001 茨城県取手市小文間5000番地)

《応募資格》

東京藝術大学在学学生、及び卒業生(45歳まで)

《スケジュール》

6月6日(木) プロジェクト発足イベント

6月中 応募締め切り

参加者確定

8月中 実施予定

ローマの旅

公募の優秀者には、イタリア・ローマにあるブルガリの施設やローマの名跡を巡るツアーにご招待致します。



ブルガリ本店



コロッセオ